

Title	基督の系圖(青木萃一編)
Sub Title	
Author	間崎, 万里(Masaki, Masato)
Publisher	三田史学会
Publication year	1936
Jtitle	史学 Vol.15, No.1 (1936. 5) ,p.48- 48
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	餘白録
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19360500-0048

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

基督の系圖 (青木萃一編)

キリスト教徒にとつては信仰の源泉であり、我等史家にとつては古代史資料の一大寶庫である『バイブル』には、バビロニヤの洪水傳説やその他の記事が夥多蒐錄せられてゐるので、近時の發掘による考古學上の進歩は、その研究に新なる角度から一層の興味を加へつゝあるが、聖書の記事をそのまゝに解釋せんとする者にとつては、その中に出現する人名や地名が數へ切れないほどの多數に上つてゐるので、聖書研究家や専門辭典によるのでなければ、これを理解することが中々容易でない。

ところが、こゝに青木萃一氏は繁激なる實業家であるにも拘らず、『キリストの系圖』の編成に特に興味を持たれ、多年の苦心と努力の結果、表題の立派な系圖を完成せられた。本表に於ては、アダムからキリストに至るまで直系傍系合せて二千數百名の人名が一目瞭然に掲載せられ、且つ同一紙面に索引(その順序には聊か疑點がないでもないが)が附せられてゐて、容易に表中の人名を検出し得る様になつてゐる。

聖書一冊を読み切るだけでも容易でないのに、これは又絶大なる努力が拂はれたものである。この圖表を傍に置いて聖書の繙讀に便利を得たる讀者は、編者の親切に對して感謝し切れないであらう。

因に本表は信仰上から無代頒布せられる由であるから特志家は東京市牛込區戸山町三〇青木萃一氏宛に申込まれたらよからう。

(間崎万里)